

アースキャラバン加古川

朗読



マイケル・ジャクソン、エリック・クラプトン等の楽曲の作詞家として世界的に知られる、クリス・モズデル。

彼が、原爆の残り火(平和の火)を持って世界を巡礼する、アースキャラバンに感激して書いた作品、「金色の華の炎」を朗読します。

朗読: 後藤光妙

ピースサイクリング



はるか長崎から広島原爆の残り火(「平和の火」)を携えて自転車で走ってくるのはイギリス人女性スーザン・エディさん。昨年、ヨーロッパとエルサレムにまで渡った平和の火を持って、スーザンさんは語ることか?



キャンドル・ナイト

来場者1人1人にキャンドルが手渡される中、アミナダブによる荘厳な癒し系音楽のLIVEが行われます。

音楽LIVE



メジャーレーベルから6枚のCDを出し、内外のテレビ・ラジオに楽曲を提供する遠藤暁及が率いる「アミナダブ」。6種類の楽器を駆使して創る、その幻想的な癒し空間に、ヨーロッパ、中東でも高い評価を得ている。

平和の火 ピースキャンドルナイトLIVE

幻想の癒し音楽

4月29日(祝)

14:30 会場 15:30 開始

料金 2千円(日本酒盛典、おつまみ付き)

※費用の一部をアースキャラバンのチャリティーに使用します。

【場 所】 合名会社 岡田本家

【TEL】 079-426-7288

【主 宰】 NPOアースキャラバン

【共 催】 高御位神武館

(養真会、冠光寺合氣道)

【協 力】 岡田本家、万能スポーツ整骨院、

ファイテン加古川特約店、

株式会社健康ライフ

【後 援】 毎日新聞、京都新聞、中国新聞、朝日新聞

<http://www.earthcaravan.jp>

お問合せ 090-3946-2975 (西嶋盛彦)

PC メール mana@aikidou.net

携帯メール kototama@y.mobile.ne.jp

アースキャラバンについて

戦後70年目の節目あたる2015年夏より、“平和は助け合いから生まれる”というメッセージを発信すべく開催が始まったのが、「アースキャラバン」という世界規模のイベントです。

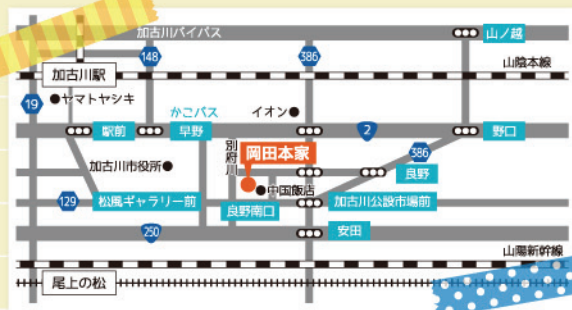
初年度は、広島原爆の残り火である「平和の火」を携え広島を出発。京都を経て東京までの約1000kmを自転車で運びました。

平和の火は、その後空輸でヨーロッパへ渡り、アウシュビッツなどヨーロッパ各地の戦災遺構にて平和への祈りを捧げました。

さらに、今なお困難な状況が続いているパレスチナ及びイスラエルに、歴史上初めて「平和の火」を届けることができました。

現地では多くの人たちと共に語り合い、歌い、踊り、平和への願いを強めて、祈りを捧げました。

世界8か国を巡礼したアースキャラバン2015は、各地でピースコンサートやイベントを行い、そのチャリティーマーケットから、シリア(1,500ユーロ/約202,500円)、ネパール(100,000円)、ガザ(1,500ドル/約180,000円)、ルワンダ(1,000ユーロ/約135,000円)へ、総額約¥617,500円の海外支援をさせて頂きました。



尚、支援先などの詳細は、ホームページに記載してあります。
http://www.earthcaravan.jp/index_2015.html

かこバス時刻表

東加古川ルート

加古川駅良野南口	15:13 発
	15:20 着
東加古川駅良野南口	14:55 発
	15:13 着

別府ルート

加古川駅	14:58 発
松風ギャラリー前	15:05 着
別府駅	14:43 発
松風ギャラリー前	15:04 着

注) 1時間1または2本しかありませんので、乗り遅れにご注意下さい。
各バス亭より岡田本家までは徒歩約10分です。

加古川の平和を願う人たちとつながり、
「日本から平和の願いを世界へ」発信したいです！

スーザン・エディ
(ピースサイクリング メインサイクリスト)